

2022年度「第四北越銀行賞」推薦要領

1. 目的

・社会福祉(老人福祉・障がい福祉・児童福祉等)や災害支援に特に貢献された、新潟県内の一般 ボランティア、福祉施設職員の方々の活動を支援することを目的とする。

2. 表彰対象者

・下表要件に該当する者のうち、社会福祉活動(老人福祉・障がい福祉・児童福祉等)や災害支援 活動に協力し、特に功績が顕著であり、他の模範に足ると認められる者。

(1)一般ボランティア

要件	推薦者
・活動対象:福祉施設、地域へのボランティア ・活動頻度:月1回以上 ・活動期間:3年以上奉仕活動を継続	営業店支店長 新潟県社会福祉協議会 民間福祉施設

(2)民間福祉施設職員

要件	推薦者
・原則15年以上勤務する者 ・管理職・事務職員の場合、施設業務従事期間を含め通算20年以上勤務する者 ※現勤務施設以外の施設に勤務経歴がある場合はその期間を通算することができる。	新潟県社会福祉協議会

(3)学生ボランティア

要件	推薦者
・活動対象:福祉施設、地域へのボランティア ・活動頻度:月1.回程度を目安とする ・活動期間:不問	高等学校長 中等教育学校長 大学長または学部長

3. 推薦にあたっての留意事項

・勤務年数、活動期間の長さのみで候補者を決めるのではなく、貢献度等も考慮する。
 ・過去に本賞を受賞した先は対象外とする。他表彰制度による受賞は問わない。

4. 表彰先数

・一般ボランティア、民間施設職員、学生ボランティア合わせて10先程度とし、選考委員会において決定する。

5. 賞品

・受賞者には、表彰状と記念品(10万円相当の受賞者が希望する活動支援に資する品)を贈呈する。

6.推薦書記載にあたっての留意事項

・推薦書には下記項目を具体的に記載し、活動内容がわかる資料を添付する。
 ・活動歴、功績等が推薦書に記載しきれない場合は、任意の書類での提出も可とする。
 ・宗教に関連する団体は表彰の対象外とする。

推薦書記載項目	
一般ボランティア・学生ボランティア用	民間福祉施設職員用 (社会福祉協議会による推薦)
氏名・団体名・代表者名・人員数・設立年月日	氏名・職位(業務内容)
住所・所在地	住所
活動歴(期間・活動内容)・活動頻度	活動歴(期間・施設名・職位・職務内容)
顕著な功績成果の概要 過去に受賞した表彰等	顕著な功績成果の概要 過去に受賞した表彰等

7.スケジュール

時 期	スケジュール
9月15日(木)	表彰者推薦書 県社協への提出締め切り
9月20日(火)	表彰者推薦書受付締め切り(第四北越銀行締め切り)
10月上旬	選考委員会(文書決議)において受賞者を決定
11月上旬'	受賞者へ表彰状を贈呈(表彰式を開催予定※)

※新型コロナウイルス感染の状況によっては、表彰式を開催せず個別の表彰に変更する場合があります。

8.選考委員(敬称略)

新潟県社会福祉協議会 会長
新潟県福祉保健部 部長
新潟県コロニーにいがた白岩の里 所長
長岡市長
株式会社新潟日報社 社長
株式会社第四北越銀行 取締役会長
株式会社第四北越銀行 総合企画部担当役員

9.「推薦書」提出先

- ・提出先1：各市町村社協→新潟県社協 9月15日(必着)
- ・提出先2：新潟県社協→第四北越銀行総合企画部広報室 9月20日(必着)

10.その他

- ・推薦書に記載されている個人情報については、「第四北越銀行賞」の選考・表彰業務のみに利用しその他の目的には一切使用しない。
- ・送付された推薦書・添付書類は返却しない。

以上